

第 16 期 特定非営利活動法人 日本栄養学会東海支部会 総会 議事録

開催日時：令和元年 6 月 9 日（日）14：00～14：30

開催場所：ウインクあいち

議長：森圭子（愛知学院大学）

書記：後藤千穂（名古屋文理大学）

1. 支部長挨拶

塚原丘美支部長より、第 8 回支部会学術総会長 森圭子先生に開催のお礼があった。また Smart Meal への東海支部からの応募の要請、管理栄養士・栄養士のための栄養学教育コアカリキュラムの進捗状況、昨年度開催された実践栄養学セミナー（中級編）の状況、会員数の確保がひきつづき課題であること、および 2023 年の全国大会は東海支部会が担当することについて挨拶があった。

2. 審議事項

下記の事項について審議された。

①第 15 期（2017 年 8 月 1 日～2018 年 7 月 31 日）収支決算

白井禎朗幹事（会計）より第 15 期活動計算書（決算書）について報告があった。続いて山田紀子監事より活動計画書（決算書）について監査が行われたことが報告され、これが承認された。

②第 16 期（2018 年 8 月 1 日～2019 年 7 月 31 日）活動状況

塚原丘美支部長より第 16 期活動計算書（補正）について説明があった。Ⅰ経常収益 1.受取追加活動費は実践栄養学研究セミナー（中級編）開催に伴う実費であること、Ⅱ経常費用 1.セミナー事業費が、同セミナー開催により参加者からの受取金である旨の説明があった。また、この計算書は現在進行中の内容であるため、第 8 回学術総会の収支などにより金額については今後変更があり得る旨の報告があり、承認された。

③第 17 期（2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日）活動（案）

塚原丘美支部長より第 17 期活動計算書（案）について説明があった。Ⅰ経常収益 1.受取活動費の受取追加活動費および 2.事業収益のセミナー事業収入は、東海支部会主催による実践栄養学研究セミナー（初級編）を開催することによって見込まれる収益であることが説明された。また、学術総会および市民公開講座事業収益については、第 7 回学術総会の予算を参照して算出された旨の説明があった。これらについて承認され、（案）ではなく正式な活動計算書として承認された。

④第16・17期役員名簿

塚原丘美支部長より今回は任期中であるため、改選ではなく、役員の所属変更のみである旨の説明があった。所属変更は白井禎朗幹事および手島信子幹事である。

⑤第10回日本栄養改善学会東海支部会学術総会大会長の推戴

塚原丘美支部長より第10回日本栄養改善学会東海支部会学術総会大会長について説明があり、岐阜市立女子短期大学の山田紀子氏が推戴され、承認された。

3. 報告事項

①第9回日本栄養改善学会東海支部会学術総会の準備状況

至学館大学 今枝奈保美氏より、メインテーマは現在検討中である旨が報告された。

②実践栄養学研究セミナー（中級編）について

塚原丘美支部長より、東海支部会で実践栄養学研究セミナー（中級編）が開催され、前年度に開催された初級編の参加者11名中5名が参加し、今回の支部学術総会でも2演題が発表されていることが報告された。また白井禎朗幹事より、8月より開催される実践栄養学研究セミナー（初級編）についての開催案内があった。

以上